

第一章 『ホロン革命』と『密教・超能力の秘密』の対論

霊性とエレクトロニクス—— 2

叡智とは霊性に根ざしたものでなければならぬ—— 6

『ホロン革命』と『密教・超能力の秘密』の対話—— 9

行きづまった「還元主義」の科学を打開するソフトウェア論—— 14

脳のソフトウェア論—— 20

人類の破滅は脳の致命的設計ミスによるものだ—— 32

人間の脳に設計ミスはあったのか？—— 39

「霊性」とはなにか—— 65

ヒトは脳に「霊性」の部位を持つ—— 72

「第三の目」はなぜ消えてしまったか？—— 78

知性(新皮質脳)と霊性(間脳)が一時に花ひらいた時代—— 81

新皮質脳世界と間脳世界の共存—— 85

横変死の因縁の異常増加—— 88

ヒト・家庭・社会のホラーキー崩壊—— 93

霊的世界を認識するための器官・間脳／現象世界を認識するための器官・新皮質脳—— 97
大乘経典は新皮質脳の経典／阿含経は間脳開発の経典—— 101
間脳の霊性の場をひらく七つのシステム三十七種のカリキュラム—— 105

第二章 シャカが説く霊的ホラーキーの崩壊

霊性とはなにか—— 112

ショウジョウバエの論理—— 116

異陰相統して生ず—— 119

「異陰」という名の霊的ホロン—— 126

薪は尽きても火は残る—— 131

如是我聞—— 139

神通力第一の聖者—— 142

欣然として微笑—— 146

貧しきものに食を乞う—— 148

プロメテウスの苦しみ—— 154

「われもまたこの衆生を見る」—— 159

戦争を好楽する者の末路—— 165

子のいのちを断つ悪業のむくい——167
そしてわたしもそれを見る——171

第三章 間脳開発—第三の目をひらく

| | |
|---------------------------------|-----|
| 反重力の修行 | 174 |
| 思念による王者の相承 | 177 |
| 解脱にいたる四つの階梯 | 214 |
| 大脳辺縁系・新皮質脳を殺す修行 | 216 |
| 霊性完成の方法と体系 | 217 |
| 霊性の洗礼 | 220 |
| 聖者への四つの階梯 | 223 |
| ウルヴェーラーの神変—ブツダのオーラ | 231 |
| 絶望を断ち切る二つの奇蹟 | 234 |
| 「法爾無作のホトケ」の現形 | 237 |
| 二つの奇蹟をむすぶ経典 | 242 |
| シャカは未来にあらわれる如来を説いた | 246 |
| 地獄の業火か、きよらかな ^{オーラ} 靈光か | 251 |